

苫小牧駒澤大学 第2回 卒業研究発表会

主催 苫小牧駒澤大学

日時 2008年2月16日(土) 13:20 ~ 16:50

会場 苫小牧市文化交流センター(アイビープラザ)2階 講習室

プログラム

挨拶

卒業研究発表

- | | | |
|---|------|-------|
| ・日本曹洞宗に於ける嗣法論考 - 禅僧とは何か - | 発表者: | 村上 信 |
| ・日本における葬送形態の歴史の変遷について | | 小林 聡志 |
| ・現代の食問題 - 典座教訓・赴粥飯法より - | | 渡辺 峰俊 |
| ・社会教育機関としての博物館の役割
- 誰もが楽しめる博物館への展望 - | | 小澤 堯大 |
| ・ヒグマ論 - 人とヒグマの関わり - | | 春日 里奈 |
| ・総合的学習と協同学習の意義
- 学力低下論に対する批判的考察 - | | 青木 秀行 |
| ・日本とドイツの歴史教科書
- 日独両国の戦後を比較して - | | 鈴木 大知 |
| ・『嵐が丘』におけるヒースクリフの復讐
- キャサリンへの愛を求めて - | | 姜 陽 |

(いずれも国際文化学部4年)

【お問い合わせ先】 苫小牧駒澤大学 教務課 0144-61-3111 (内線3123)

今回の卒業研究発表会では、本学で学んできた研究成果を遺憾なく発揮してくれることといたします。**入場は無料**です。**多くの方のご来場をお待ちしております。**

